

会報 第6号

Beyond the Horizon



発行: 宮古市国際交流協会 宮古市宮町一丁目1-80
Tel: 0193-62-3534 Fax: 0193-62-7030 Mail: info@miyako-kokusai.com

Homepage: www.miyako-kokusai.com
Facebook: www.facebook.com/miyako.international
多文化共生ラジオ: 毎週水曜日午後6時半～



スターレジェンドの入港。朝早くからたくさんの方がお出迎えに駆けつけてくれました

スターレジェンド 寄港

宮古港に約十年ぶりの外国客船

5月6日（日）、アメリカのクルーズ会社「ウィンドスタークルーズ」の客船「スターレジェンド」が、乗客乗員合わせて約250名を乗せて、宮古港に寄港しました。「スターレジェンド」は、全



teamきざはしの皆さんによる歓迎の踊り

客室がスイートルームという豪華客船です。今回は、横浜港を出港し、太平洋を横断してアラスカに向かう旅の途中に宮古に立ち寄りました。宮古港への外国客船の寄港は、平成20年に寄港した「アムステルダム」以来、約10年ぶりとなるものです。

午前7時の入港時には、朝早くから大勢の市民の皆さんがお出迎えに駆けつけました。外国人の乗客の皆さんは、続々と船を降りて、市内の観光に向かいました。浄土ヶ浜ではちょうど「浄土ヶ浜まつり」が開催されていて、お琴の演奏に聞き入ったり、お茶会を楽しむお客様の姿も見られました。



大漁旗を掲げて港を出るスターレジェンド

つけてくれました。スターレジェンドの宮古港への初入港を歓迎して、teamきざはしの皆さんが美しい着物姿で日本舞踊を披露してくださいました。



末広町で抹茶を楽しむ観光客

また市の中心部でも、外国からの観光客の皆さんに楽しんでいただくため、様々な催し物が行われました。午後4時の出港時にも、大勢の市民の皆さんが見送りに参加してくださいました。スターレジェンドは、宮古市が寄贈した大漁旗を船に掲げ、名残を惜しみながら次の寄港地である函館に向けて港を出ていきました。

学生ボランティアの皆さんによるおもてなし “Welcome to Miyako!”

今回のスターレジェンドの寄港では、総勢86名の学生ボランティアの皆さんがおもてなしに参加してくださいました。ボランティアの皆さんの奮闘ぶりをお伝えします

宮古市国際交流協会では、今回のスターレジェンドの寄港に際し、市内の各学校にご協力をお願いし、学生ボランティアを募集しました。当日は、総勢86名（短大生12名、高校生57名、中学生17名）もの皆さんがボランティアとして参加してくださいました。学生の皆さんには、藤原埠頭、浄土ヶ浜、末広町、宮古駅前などで、外国人観



埠頭で外国の皆さんを笑顔でお出迎え

光客の皆さんのおもてなしとサポートを担当していただきました。初めのうちは少し恥ずかしがっていた生徒さんたちも、勇気を出して外国人観光客に積極的に声を掛けていました。

ボランティアの中学生が、「外国の皆さんに英語で話しかけたいのだけれど、どう言ったらいいですか？」



と、近くにいる大人の通訳スタッフたちに英語を教えてもらおうという、ほほえましい場面も見られました。英語を学ぶことの重要性を実感する、良い機会になったことでしょう。

このボランティアの経験を機に、国際関係や英語関係の進路を視野に入れるようになって、という声も生徒さんから聞かれています。

また、スターレ



短大生の皆さんは毛ガニキャップをかぶって歓迎

ジェンドの乗客や乗員の方からも、「宮古は若い人たちのおもてなしがとても素晴らしいかった」という声が寄せられています。

参加してくださった学生ボランティアの皆さん、どうもありがとうございます。今回ボランティアとして参加できなかった方も、9月24日の次回のスターレジェンドの寄港ではぜひご参加ください。



外国人の名前を漢字で書くコーナーは大人気でした

通訳スタッフの皆さんの

際立った活躍

学生ボランティアの皆さんに加え、通訳スタッフの皆さんに、外国人観光客の皆さんへの英語での案内とサポートを行っていただきました。今回は、宮古市国際交流協会の「通訳・翻訳データベース」に登録して

ました。今回は、宮古市国際交流協会の「通訳・翻訳データベース」に登録して



藤原埠頭で外国人観光客の皆さんからの質問に対応

ただいま事前打合せ会を行い、寄港当日の流れと案内の詳しい確認しました。寄港当日は、早朝に藤原埠頭に集合し、ミーティングの後、英語と日本



スターレジェンド寄港当日のミーティングの様子

した。今回ご協力いただいた通訳スタッフの皆さんからのご意見を基に、次回以降の外国客船寄港時の態勢づくりと対応方法を改善していきたいと思ひます。

当協会の「通訳・翻訳データベース」にご登録をお願いいたします。英検2級以上に該当する英語力をお持ちの方が対象です。

約10年ぶりの宮古港への外国客船寄港では、通訳スタッフの皆さんに外国人客へのおもてなしの要としてご尽力いただいたおかげで、大きな問題なく成功裏にすべてを終えることができました。どうもありがとうございました。

語で「通訳」と書かれた黄色いビブスを着て、市内各所の担当場所へ、学生ボランティアの皆さんを率いて、案内業務に当たっていただきました。

ほとんどの方が、外国客船寄港という今回のような特殊な機会での通訳業務は初めてでしたが、皆さんの高い英語力を活かせる場でき生き生きと活躍されています。



市内を循環するシャトルバスに同乗して案内を行いました



日中友好協会

北海道・東北ブロック会議

5月19日（土）に、浄土ヶ浜パークホテルで、日中友好協会「北海道・東北ブロック会議」、講演会、懇親交流会が開催されました。中華人民共和国駐札幌総領事館の張玉萍副総領事はじめ、北海道・東北地区の日中友好協会の皆さま、岩手県中国人会、県内留学生、技能実習生の皆さまなど多くの方々が出席されました。講演会では、当協会の会長でもある宮

古市日中友好協会の後藤康文会長から「宮古市と中国烟台市との30周年の経緯」と題したお話を伺い、友好協力都市・烟台市との交流の歴史について理解を深めました。懇親交流会では、歌謡や演舞、レゲエ、太鼓演奏が行われ、楽しい時間を共有し、親睦を深めることができました。

講演会が始まる前には、当協会が留学生50名を浄土ヶ浜や崎山貝塚縄文の森ミュージアム、県立水産科学館に案内しました。宮古市の歴史や文化に触れ、楽しかったという感想をいただきました。

会員募集のお知らせ

宮古市国際交流協会の会員を募集しています。

◇年会費◇

個人2,000円（学生1,000円）

団体（法人）会員10,000円

お問い合わせ・お申し込みは、宮古市国際交流協会事務局までお願いいたします。

TEL: 62-3534, FAX: 62-7030

観光通訳養成講座

今後とも続々と予定されている宮古港への外国客船の寄港や、来年釜石市でも開催されるラグビーワールドカップの際に宮古を訪れることが予想されている外国からの多数のお客様に対応できる人材を育成するため、「観光通訳養成講座」を開催いたします。

年齢・英語能力を問わず、どなたでも参加できます。

英語→日本語、日本語→英語の、実践的な通訳の練習も行います。

講師は、岩手県立大学盛岡短期大学部国際文化学科講師のパトリック（パット）・マーハー先生です。

講座終了後、石巻港での実地研修を予定しています。

- ✓ 受講料無料
- ✓ 開催日時
8月18日（土）、25日（土）、9月1日（土）、8日（土）
午後1時半から午後3時まで
- ✓ 場所：宮古市役所分庁舎 3階 大会議室
- ✓ 定員：40名
- ✓ お申込み

宮古市国際交流協会

TEL: 62-3534, FAX: 62-7030

メール: info@miyako-kokusai.com



講師のパット先生